

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 イマジニア株式会社

コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 神藏 孝之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO

(氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,047	4.4	535	93.4	510	90.0	343	123.7
24年3月期第2四半期	1,961	△24.6	276	△55.3	268	△54.7	153	△58.8

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 334百万円 (178.6%) 24年3月期第2四半期 120百万円 (△66.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	35.81	—
24年3月期第2四半期	15.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	8,833		7,939		89.8
24年3月期	8,389		7,720		92.0

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 7,935百万円 24年3月期 7,716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,605	△1.9	646	22.0	621	16.6	369	△10.1	38.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示を参照してください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	10,649,000 株	24年3月期	10,649,000 株
25年3月期2Q	1,051,257 株	24年3月期	1,051,218 株
25年3月期2Q	9,597,770 株	24年3月期2Q	9,647,479 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
なお、上記予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想に関する定性的情報を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
(7) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州や中国等の海外経済の減速の影響を受けたことに加え、国内でもデフレが続くなど依然として厳しい状況にあります。

当社グループの主力事業であるモバイルコンテンツ事業を取り巻く環境は、スマートフォンを中心とした携帯電話端末やタブレット端末などの普及により、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスが広がりを見せております。

このような環境下におきまして、当社グループは中期的な経営課題である新たな中期的な収益モデルの育成を図る「新たな成長へのチャレンジ」に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,047,759千円（前年同期比4.4%増）、営業利益535,279千円（前年同期比93.4%増）、経常利益510,529千円（前年同期比90.0%増）、四半期純利益343,769千円（前年同期比123.7%増）となりました。

（モバイルコンテンツ事業）

モバイルコンテンツ事業におきましては、スマートフォンの急激な市場拡大に対応するため、スマートフォン向けの月額課金サービスの提供及びアプリ販売に注力しております。また、フィーチャーフォン向け月額課金サービスの会員数の維持にも取り組んでおります。

上記の結果、売上高1,225,514千円（前年同期比16.8%減）、セグメント利益516,341千円（前年同期比11.1%増）となりました。

（モバイルコマース事業）

モバイルコマース事業におきましては、サイト限定のキャラクター商品の品目数を増やしユーザーへの魅力を高めることやスマートフォン向けのプロモーション展開を強化することにより、コマースビジネスの売上高の拡大を図っております。

また、ライセンス及びセールスプロモーションビジネスではライセンス提携先の拡充に、引き続き取り組んでおります。

上記の結果、売上高177,550千円（前年同期比3.2%減）、セグメント損失16,381千円（前年同期は8,504千円のセグメント損失）となりました。

（パッケージソフトウェア事業）

パッケージソフトウェア事業におきましては、変化する家庭用及び携帯型ゲーム機市場において、高いユーザーロイヤリティのタイトルを販売するため「メダロット」シリーズの最新作となる「メダロット7」をニンテンドー3DS向けタイトルとして発売いたしました。

上記の結果、売上高544,619千円（前年同期比95.1%増）、セグメント利益174,958千円（前年同期比825.3%増）となりました。

（投資教育事業）

投資教育事業におきましては、銀行及び証券会社が投資信託を販売するための支援ツールである投資信託提案支援システムのコンテンツの充実に加え、銀行及び証券会社の導入先の拡大にも取り組んでおります。

上記の結果、売上高100,325千円（前年同期比295.5%増）、セグメント損失9,956千円（前年同期は41,393千円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して443,670千円増加した8,833,130千円となりました。その主な要因は、売掛金が425,928千円の増加となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して224,052千円増加した893,418千円となりました。その主な要因は、買掛金が165,354千円の増加及び未払法人税等が147,165千円の増加となったものの、営業未払金が129,474千円の減少となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して219,618千円増加した7,939,712千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が228,595千円の増加となったことによるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、6,748,085千円と前連結会計年度末より181,986千円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は300,217千円(前年同期は8,285千円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益582,796千円及び仕入債務の増加165,354千円の増加要因があったものの、売上債権の増加425,928千円の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は19,936千円(前年同期比85.0%減)となりました。これは主に、投資有価証券の売却及び償還による収入14,592千円及び無形固定資産の売却による収入20,000千円の増加要因があったものの、無形固定資産の取得による支出12,165千円の減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は117,282千円(前年同期は159,507千円の資金減少)となりました。これは主に、配当金の支払額115,014千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の連結業績見通しは、平成24年10月24日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した数値からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,566,098	6,748,085
受取手形及び売掛金	781,052	1,206,981
商品及び製品	21,858	20,407
仕掛品	828	1,551
原材料及び貯蔵品	4	12
その他	166,965	72,602
貸倒引当金	△35,864	△45,333
流動資産合計	7,500,945	8,004,307
固定資産		
有形固定資産	101,450	91,146
無形固定資産	42,680	45,788
投資その他の資産		
投資有価証券	370,969	320,766
その他	404,373	398,481
貸倒引当金	△30,959	△27,359
投資その他の資産合計	744,383	691,888
固定資産合計	888,514	828,823
資産合計	8,389,459	8,833,130
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,755	186,110
営業未払金	424,989	295,514
未払法人税等	64,870	212,035
賞与引当金	—	7,500
その他	154,622	190,381
流動負債合計	665,238	891,542
固定負債	4,127	1,875
負債合計	669,365	893,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	3,248,972	3,477,567
自己株式	△622,269	△622,285
株主資本合計	7,761,726	7,990,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△45,374	△54,700
その他の包括利益累計額合計	△45,374	△54,700
新株予約権	3,742	4,107
純資産合計	7,720,094	7,939,712
負債純資産合計	8,389,459	8,833,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,961,553	2,047,759
売上原価	934,804	803,665
売上総利益	1,026,748	1,244,094
販売費及び一般管理費	749,947	708,814
営業利益	276,800	535,279
営業外収益		
貸倒引当金戻入額	3,600	3,600
還付加算金	176	1,720
その他	13,788	1,327
営業外収益合計	17,564	6,648
営業外費用		
為替差損	22,772	20,959
持分法による投資損失	1,043	7,373
その他	1,786	3,064
営業外費用合計	25,602	31,398
経常利益	268,762	510,529
特別利益		
投資有価証券売却益	26,689	—
固定資産売却益	—	20,000
受取和解金	—	62,535
特別利益合計	26,689	82,535
特別損失		
投資有価証券評価損	1,500	9,998
投資有価証券売却損	22,219	—
その他	249	269
特別損失合計	23,969	10,268
税金等調整前四半期純利益	271,483	582,796
法人税、住民税及び事業税	80,919	206,839
法人税等調整額	36,910	32,188
法人税等合計	117,830	239,027
少数株主損益調整前四半期純利益	153,653	343,769
四半期純利益	153,653	343,769

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	153,653	343,769
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△33,613	△9,326
その他の包括利益合計	△33,613	△9,326
四半期包括利益	120,040	334,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,040	334,442
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	271,483	582,796
減価償却費	20,530	18,021
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,783	5,868
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,500	7,500
為替差損益 (△は益)	22,772	20,885
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,470	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,500	9,998
固定資産除売却損益 (△は益)	249	△19,730
持分法による投資損益 (△は益)	1,043	7,373
売上債権の増減額 (△は増加)	145,183	△425,928
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,208	165,354
営業未払金の増減額 (△は減少)	△139,235	△129,474
未払金の増減額 (△は減少)	△133,990	32,672
その他	7,995	30,209
小計	210,138	305,546
利息及び配当金の受取額	4,265	611
法人税等の還付額	106	54,094
法人税等の支払額	△206,225	△60,034
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,285	300,217
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△136,166	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	322,972	14,592
無形固定資産の取得による支出	△17,162	△12,165
無形固定資産の売却による収入	—	20,000
敷金及び保証金の回収による収入	10,510	—
その他	△47,300	△2,490
投資活動によるキャッシュ・フロー	132,853	19,936
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△115,355	△115,014
その他	△44,152	△2,268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△159,507	△117,282
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,772	△20,885
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△41,141	181,986
現金及び現金同等物の期首残高	6,228,206	6,566,098
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,187,064	6,748,085

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	1,473,735	183,469	278,979	25,368	1,961,553	—	1,961,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	143	—	143	(143)	—
計	1,473,735	183,469	279,123	25,368	1,961,696	(143)	1,961,553
セグメント利益 (又は損失)	464,920	(8,504)	18,909	(41,393)	433,931	(157,130)	276,800

(注) 1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去614千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△157,745千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	1,225,514	177,550	544,369	100,325	2,047,759	—	2,047,759
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	249	—	249	(249)	—
計	1,225,514	177,550	544,619	100,325	2,048,009	(249)	2,047,759
セグメント利益 (又は損失)	516,341	(16,381)	174,958	(9,956)	664,962	(129,682)	535,279

(注) 1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去696千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△130,379千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。